保守・点検メンテナンス計画

Maxi Move

001.25065.JP Rev 9 • 07/2023

arjo
EMPOWERING MOVEMENT

意匠方針と著作権
® および ™ は Arjo グループ会社に属する商標です。
© Arjo 2023 年
当社では継続的改善を方針としているため、事前の通知なしに設計・デザインを変更することがあります。
本書の内容の全部あるいは一部を Arjo の同意なしに複写することはできません。

メンテナンス計画

設備機器の操作担当者とサービス・保守要員の方は、必ずこの予防保守計画を手元に保管してください。
この予防保守計画は、製品の安全性を確保するために最低限必要なステップです。 Arjo では、本製品の長期的な安全性、信頼性および価値を最大化するため、お客様に包括的なサービス支援プログラムを提供します。これらの各種サービスに関する詳細情報や見積依頼については、最寄りの Arjo 代理店までご連絡ください。
本機は損傷しやすいので、当初の製造基準内に保つため、以下の保守手順を指定時に行う必要があります。
Arjo 代理店から入手できる 「操作説明書」 001.25060.XX （XX = 言語コードの 2 文字）および「部品リスト」 001.25070.EN を参照してください。
承認を受けずに行った Arjo 装置の改造は、安全性を損なう恐れがあります。承認を受けずに行った製品の改造が原因で発生した事故、未遂事故、製品不具合について、 Arjo は責任を負いません。
Arjo は、不適切な部品の使用に起因する負傷を防ぐため、 Arjo が提供する装置やその他の機器には、 Arjo 指定部品のみを使用することを強くお勧めし、警告しています。

本マニュアルで使用する定義：

警告：

意味：これらの使用方法や注意事項をよく理解し、かつ従わなければ、使用者自身および利用者様の怪我の原因となることがあります。

注意：

意味：これらの注意事項に従わなければ、本製品の不具合の原因になることがあります。

注記：

意味：これは、本製品の正しい使用に関する重要な情報です。

メンテナンス計画

処置	DPS スプレッダーバー								ループスプレッダーバー							
	手動				電動				2-4 点式				ストレッチャー			
	毎回使用する前	毎週	12 か月に 1 回	2 年ごと	毎回使用する前	毎週	12 か月に 1 回	2 年ごと	毎回使用する前	毎週	12 か月に 1 回	2 年ごと	毎回使用する前	毎週	12 か月に 1 回	2 年ごと
すべてのスリング取付ポイントに損傷がないか、状態を目視で点検します。損傷が発見されたときは、新しいものと交換してください。		**X**				**X**				**X**				**X**		
すべてのラベルが貼付され、判読可能であることを確認します。必要に応じて交換します。ラベルの位置については、「操作説明書」を参照してください。		**X**				**X**				**X**				**X**		
ピボットポイント内のフリクションディスクとブッシングの状態をチェックしてください。磨耗や破損がある場合は、部品を交換する必要があります。**図 5 を参照してください。**			**S**				**S**									
フリクションディスクとブッシングを点検・交換したら、フリクションアッセンブリをリセットし、ハンドルが 5.4 kg の荷重を支えられることを確認します。			**S**				**S**									
すべての外部部品を目視点検し、使用中に破損が発生していないことを確認します。必要に応じて部品を交換します。			**S**				**S**									
ユニットが円滑に全範囲で作動可能か確認してください。							**S**									

001.25065 JP rev. 9

記号：　**X** = 顧客側で必要なアクション　　**S** = 資格のあるサービス技術者側で必要なアクション

メンテナンス計画

処置	DPS スプレッダーバー								ループスプレッダーバー							
	手動				電動				2-4 点式				ストレッチャー			
	毎回使用する前	毎週	12 か月に 1 回	2 年ごと	毎回使用する前	毎週	12 か月に 1 回	2 年ごと	毎回使用する前	毎週	12 か月に 1 回	2 年ごと	毎回使用する前	毎週	12 か月に 1 回	2 年ごと
すべての露出部分、特に患者の身体と密接な接触のある部分を点検します。怪我をしたり、非衛生的になったりする可能性のある亀裂や鋭利な部分がないことを確認してください。必要に応じて交換します。		**X**	**S**			**X**	**S**			**X**	**S**			**X**	**S**	
取付ポイントのリーフスプリングとロッキングクリップの状態を検査してください。破損している場合は交換する。		**X**		**S**		**X**		**S**		**X**		**S**		**X**		**S**
スプレッダーバーがジブに正しく取り付けられているか（例えば、プラスチック製クリップがジブの T 型パーツの溝にきちんとはまっているか）目視で点検します。	**X**				**X**				**X**				**X**			
ロッキングクリップ内のリーフスプリングが適正に取り付けられているか、目視で点検します。**図 6 を参照してください。**		**X**				**X**				**X**				**X**		

001.25065 JP rev. 9

記号：　**X** = 顧客側で必要なアクション　　**S** = 資格のあるサービス技術者側で必要なアクション

メンテナンス計画

処置	Maxi Move				構成品一覧							
					スリング				バッテリー充電器			
	毎回使用する前	毎週	12 か月に 1 回	2 年ごと	毎回使用する前	毎週	12 か月に 1 回	2 年ごと	毎回使用する前	毎週	12 か月に 1 回	2 年ごと
スリング、ストラップおよびクリップの破損 / 摩損を点検し、必要に応じて交換します。					X		S					
バッテリ充電器のコネクタがゆるんでいないか、ワイヤが切れていないか、ケーシングが破損していないかなど目視で点検します。何らかのダメージが見つかった場合は、使用を中止してください。									X		S	
バッテリが十分充電されているか確認します。バッテリの充電手順については、「操作説明書」を参照してください。	X		S									
7 日ごとに最低 15 時間バッテリを充電してください。バッテリの充電手順については、「操作説明書」を参照してください。		X	S							X		
コントロールパネルとコントロールハンドセットの両方から、リフトを全範囲にわたって、通常かつ円滑に操作します。		X										
ジブを最も低い位置に設定して、マストの両側の目視できるリフト用ストラップが切れたり摩損したりしていないか点検します。何らかのダメージがある場合は、リフターの使用を直ちに中止してリフト用ストラップを新品に交換してください。		X										
シャーシ脚部を開閉して、全可動域を円滑に動くことをチェックします。		X										
ハンドセットおよびそのケーブルの状態を目で検査確認します。ダメージがある場合は、サービスを直ちに中止して、新しいケーブルおよびハンドセットアッセンブリと交換してください。		X										
すべての外部取付金具が固定され、ネジやナットがすべて締まっているか目視検査します。		X										
キャスターがすべてよく回転し、2 つのリアブレーキが作動することを確認してください。必要に応じて交換します。		X										
キャスター取付ピンがシャーシとその脚部に固定されているか、また、キャスターのトレッドが破損していないか確認してください。必要に応じて交換します。		X										

記号：　**X** = 顧客側で必要なアクション　　**S** = 資格のあるサービス技術者側で必要なアクション

001.25065 JP rev. 9

メンテナンス計画

処置	Maxi Move				構成品一覧							
					スリング				バッテリー充電器			
	毎回使用する前	毎週	12 か月に 1 回	2 年ごと	毎回使用する前	毎週	12 か月に 1 回	2 年ごと	毎回使用する前	毎週	12 か月に 1 回	2 年ごと
すべての指示ラベルがしっかり貼付され、判読可能か確認してください。必要に応じて交換します。ラベルの位置については、「操作説明書」を参照してください。		**X**										
すべての露出部分、特に患者の身体と密接な接触のある部分を点検します。怪我をしたり、非衛生的になったりする可能性のある亀裂や鋭利な部分がないことを確認してください。必要に応じて交換します。		**X**										
「自動停止」機能をテストします。 **ノート 1 を参照**。			**S**									
「緊急停止」機能をテストします。 **ノート 2 を参照**			**S**									
「システム故障時の巻き下げ」機構を機械的にテストします。 **ノート 3 を参照**。			**S**									
体重計が装備されている場合は、体重計が正確かチェックし、必要であれば再調整します。 **ノート 4 を参照**。			**S**									
２本のリフト用ストラップを隅々まで点検します。磨耗やダメージがあれば、ストラップを交換してください。			**S**									
トルクの締まり具合を点検します。脚部の種類を確認し（**図 8 を参照**）、脚部のモデルと素材に応じてトルクの締まり具を点検します。 **注 5 を参照**。			**S**									
ジブのピボット回転に必要な 2.5Kg の負荷を点検します。必要に応じて、ネジを調節します。位置については、**図 9 を参照してください**。			**S**									

記号：　**X** = 顧客側で必要なアクション　　**S** = 資格のあるサービス技術者側で必要なアクション

001.25065 JP rev. 9

メンテナンス計画

処置	Maxi Move				構成品一覧							
					スリング				バッテリー充電器			
	毎回使用する前	毎週	12 か月に 1 回	2 年ごと	毎回使用する前	毎週	12 か月に 1 回	2 年ごと	毎回使用する前	毎週	12 か月に 1 回	2 年ごと
「T」型フランジとジブの間の隙間を確認します。2 mm を超える場合は、ジブブッシングを交換します（最小ギャップは 1 mm）。隙間の位置については**図 9 を参照してください**。			S									
脚部の幅を確認します（**図 10**）。まず、脚部カバーを取り外します。脚部を閉じた状態で、フロントキャスターに近い端の部分で中心間の距離を測定します。高さ「Standadrd」の脚部モデル (KMCS**) および高さ「Low」モデル (KMCL**) の寸法「A」が 650 mm より短い場合のみ調整してください。または高さ「Extra Low」のモデル (KMCE**) の場合は、寸法「A」が 695 mm より短い場合のみ調整してください。			S									
2 つのリフトストラップを使用する場合は、2 年ごとに交換することをお勧めします。定期交換の前にストラップが損傷または損耗した場合は、すぐにストラップを交換してください。 2 つの上部ストラップローラーを潤滑します。				S								
上部および下部のマストスライダーを点検・潤滑します。損耗または破損している場合は、交換します。必要に応じて、カラムに余分な隙間がないように調整します。				S								
ジブローラー 4 個とガイドブロック 2 個を点検し、磨耗や損傷があれば必要に応じて交換します。				S								
Combi「T」ピースとアタッチメントコンタクトが取り付けられている場合、これらを点検します。必要に応じてクリーニングして交換します。T バーブッシングに過度の損耗がないか点検します。				S								
使用カウンターを確認し、必要に応じてリセットします。 **ノート 6 を参照**。			S									

001.25065 JP rev. 9

記号：　**X** = 顧客側で必要なアクション　　**S** = 資格のあるサービス技術者側で必要なアクション

ノート

注記 1
ジブを最も低い位置よりも十分に上げた状態で、コントロールハンドセットを使用してジブを下げます。同時に、もう一方の手でジブを約 5 秒間持ち上げます。ジブを持ち上げている間、モータが止まります。ハンドセットのボタンから手を離します。ジブは元の場所にとどまるはずです。コントロールパネルの下降ボタンでも同様にテストしてください。

注記 2
コントロールハンドセットを使用して、ジブを上下させます。このとき、停止ボタンを押します。電動の動作が直ちに止まるはずです。緑色の電源ボタンを押してリセットします。シャーシの脚部を開閉して、このテストを繰り返してください。

注記 3
1. 赤色の緊急レバーを上げます（図 7 を参照）。
2. ロックピンを外します。
3. ハンドルを時計回りに回します。ジブは容易に下がるはずです。
4. ロックピンを再度取り付けます。レバーを閉じます。

注記 4
認証済みの体重計 （クラス III）が装備されている EU では、体重計は公認機関による再検査を受けた上で、ログブックで承認される必要があります。

注記 5
(a) シャーシからマストリンク (x 1)：
48-52 N•m (36-39 lbf•ft) 図 8 を参照、 D x 1。
(b) シャーシ脚部ピボットボルト (x 2)：
20-25 N•m (15-18 lbf•ft)。図 8 を参照、 B x 2。
(c) キャスターからシャーシ脚部 （アルミニウム - x 2）：
15-20 N•m (11-15 lbf•ft)。図 8 を参照、 A x 2。
(d) キャスターからシャーシ脚部 （鋼鉄 - x 2）：
35-40 N•m (26-30 lbf•ft) 図 8 を参照、 C x 2。
(e) キャスターからシャーシ脚部 （Extra Low 高さ - x 2）：
6-8 N•m (4.5-6 lbf•ft) 図 8 参照、 E x 2。

注記：交換部品および交換部品パッケージのリストについては、 「Maxi Move 部品リスト」 001.25070.EN を参照してください。マニュアルは、最寄りの Arjo 代理店でご提供しています。

注記 6
警告：使用カウンターをリセットする前には、このマニュアルに記載されているとおり、リフトにおいて、あらゆる保守の必要性が対応されていることを必ず確認してください。確認をしない場合、潜在的な問題が発見されない可能性があります。

使用カウンター画面にアクセスするには：

1. 赤い停止ボタンを押して、Maxi Move をオフにします（図 1 を参照）。

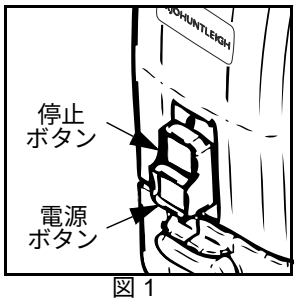

図 1

2. ハンドセットを使用して、ディスプレイのすぐ下にある両方のボタンと、DPS の 「上体を起こす」ボタンを同時に押し下げます （図 2 を参照）。ボタンを押したまま、電源ボタンでユニットの電源を入れ、ボタンをさらに 3 秒間、またはビープ音が 3 回連続して聞こえるまで押し続けます。

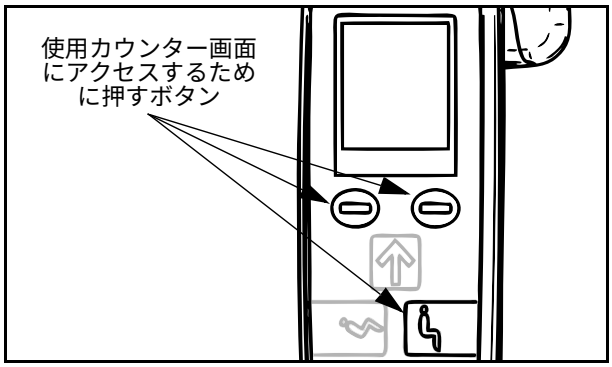

図 2

3. 使用カウンター画面には、 2 列の数字が表示されます （図 3 を参照）。表示される数字は、マストモーターの動力運動の累積時間（単位 1/10 時間）を表します。

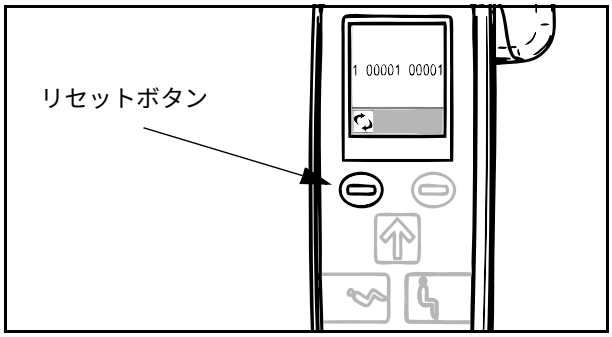

図 3

4. リセットボタンを 5 秒間押すろ、使用カウンタはゼロに戻ります。連続したビープ音により、使用カウンタがリセットされたことが確認できます。
5. 停止ボタンを使用して、ユニットの電源を再度オフにします。次回ユニットの電源を入れたとき、使用カウンタの数字にゼロ値が表示されます （図 4 を参照）。

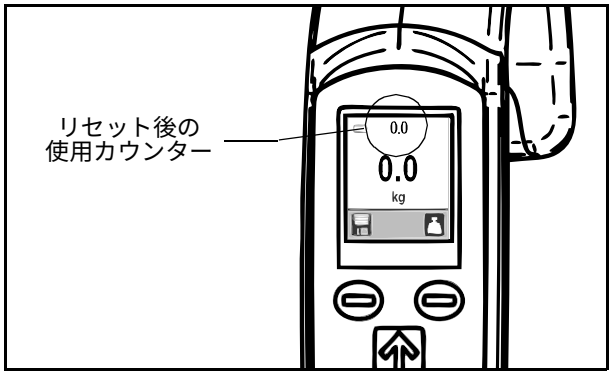

図 4

ノート

通常のピボットポイント

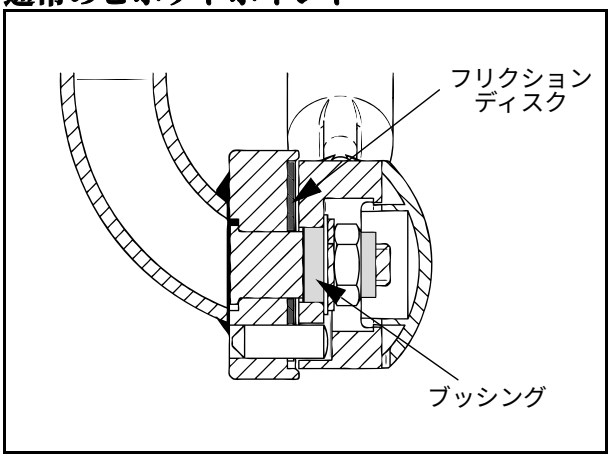

図 5

リーフスプリングとロッキングクリップを使った通常のリフト取付け（Combi システム）

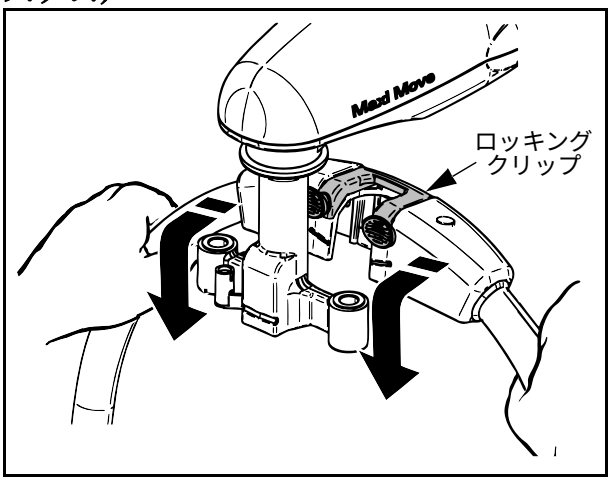

図 6

手動下降手順

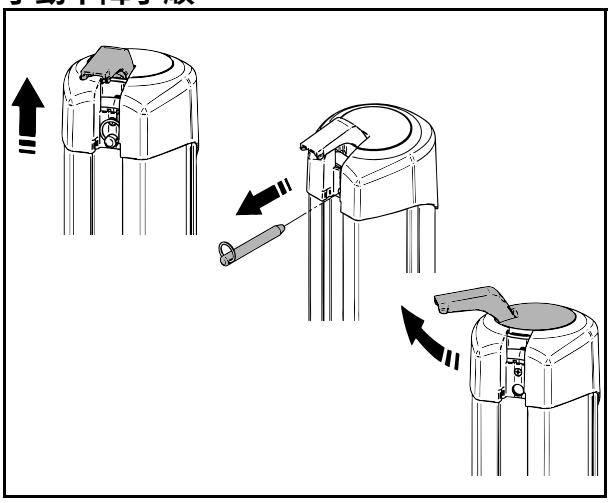

図 7

トルクの締まり具合

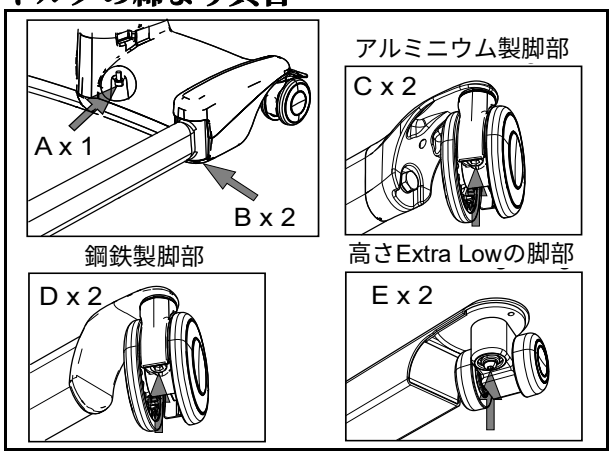

図 8

ジブのピボット

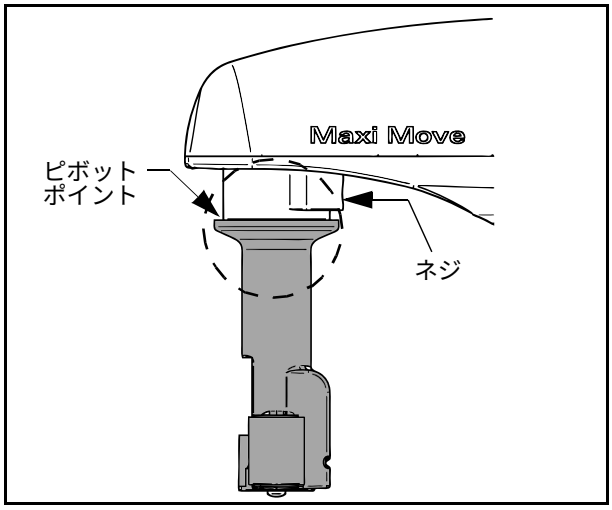

図 9

閉位置での脚幅

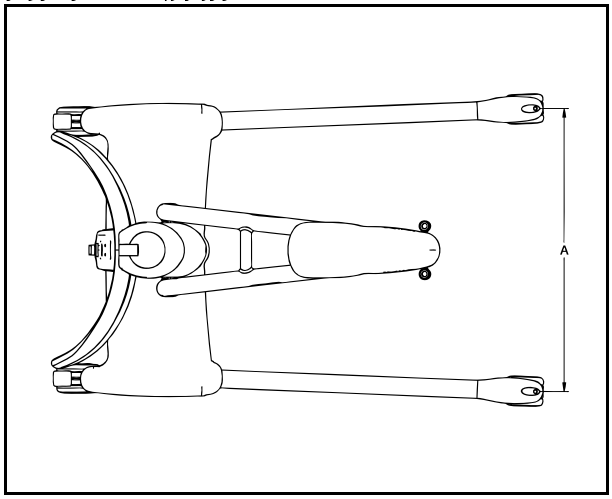

図 10

001.25065 JP rev. 9

AUSTRALIA
Arjo Australia
Building B, Level 3
11 Talavera Road
Macquarie Park, NSW, 2113, Australia
Phone: 1800 072 040

BELGIQUE / BELGIË
Arjo Belgium
Evenbroekveld 16
9420 Erpe-Mere
Phone: +32 (0) 53 60 73 80
Fax: +32 (0) 53 60 73 81
E-mail: info.belgium@arjo.com

BRASIL
Arjo Brasil Equipamentos Médicos Ltda
Rua Marina Ciufuli Zanfelice, 329 PB02 Galpão - Lapa
São Paulo – SP – Brasil
CEP: 05040-000
Phone: 55-11-3588-5088
E-mail: vendas.latam@arjo.com
E-mail: servicios.latam@arjo.com

CANADA
Arjo Canada Inc.
90 Matheson Boulevard West
Suite 350
CA-MISSISSAUGA, ON, L5R 3R3
Tel/Tél: +1 (905) 238-7880
Free: +1 (800) 665-4831
Fax: +1 (905) 238-7881
E-mail: info.canada@arjo.com

ČESKÁ REPUBLIKA
Arjo Czech Republic s.r.o.
Na Strzi 1702/65
140 00 Praha
Czech Republic
Phone No: +420225092307
E-mail: info.cz@arjo.com

DANMARK
Arjo A/S
Vassingerødvej 52
DK-3540 LYNGE
Tel: +45 49 13 84 86
Fax: +45 49 13 84 87
E-mail: dk_kundeservice@arjo.com

DEUTSCHLAND
Arjo GmbH
Peter-Sander-Strasse 10
DE-55252 MAINZ-KASTEL
Tel: +49 (0) 6134 186 0
Fax: +49 (0) 6134 186 160
E-mail: info-de@arjo.com

ESPAÑA
ARJO IBERIA S.L.
Poligono Can Salvatella
c/ Cabanyes 1-7
08210 Barberà del Valles
Barcelona - Spain
Telefono 1: +34 900 921 850
Telefono 2: +34 931 315 999

FRANCE
Arjo SAS
2 Avenue Alcide de Gasperi
CS 70133
FR-59436 RONCQ CEDEX
Tél: +33 (0) 3 20 28 13 13
Fax: +33 (0) 3 20 28 13 14
E-mail: info.france@arjo.com

HONG KONG
Arjo Hong Kong Limited
Room 411-414, 4/F,
Manhattan Centre,
8 Kwai Cheong Road,
Kwai Chung, N.T.,
HONG KONG
Tel: +852 2960 7600
Fax: +852 2960 1711

ITALIA
Arjo Italia S.p.A.
Via Giacomo Peroni 400-402
IT-00131 ROMA
Tel: +39 (0) 6 87426211
Fax: +39 (0) 6 87426222
E-mail: Italy.promo@arjo.com

MIDDLE EAST
Arjo Middle East FZ-LLC
Office 908, 9th Floor,
HQ Building,North Tower,
Dubai Science Park,
Al Barsha South
P.O. Box 11488, Dubai,
United Arab Emirates
Direct +971 487 48053
Fax +971 487 48072
Email: Info.ME@arjo.com

NEDERLAND
Arjo Nederland BV
Biezenwei 21
4004 MB TIEL
Postbus 6116
4000 HC TIEL
Tel: +31 (0) 344 64 08 00
Fax: +31 (0) 344 64 08 85
E-mail: info.nl@arjo.com

NEW ZEALAND
Arjo Ltd
34 Vestey Drive
Mount Wellington
NZ-AUCKLAND 1060
Tel: +64 (0) 9 573 5344
Free Call: 0800 000 151
Fax: +64 (0) 9 573 5384
E-mail: nz.info@Arjo.com

NORGE
Arjo Norway AS
Olaf Helsets vei 5
N-0694 OSLO
Tel: +47 22 08 00 50
Faks: +47 22 08 00 51
E-mail: no.kundeservice@arjo.com

ÖSTERREICH
Arjo Austria GmbH
Lemböckgasse 49 / Stiege A / 4.OG
A-1230 Wien
Tel: +43 1 8 66 56
Fax: +43 1 866 56 7000

POLSKA
Arjo Polska Sp. z o.o.
ul. Ks Piotra Wawrzyniaka 2
PL-62-052 KOMORNIKI (Poznań)
Tel: +48 691 119 999
E-mail: arjo@arjo.com

PORTUGAL
Arjo em Portugal
MAQUET Portugal, Lda.
(Distribudor Exclusivo)
Rua Poeta Bocage n.º 2 - 2G
PT-1600-233 Lisboa
Tel: +351 214 189 815
Fax: +351 214 177 413
E-mail: Portugal@arjo.com

SUISSE / SCHWEIZ
Arjo Switzerland AG
Fabrikstrasse 8
Postfach
CH-4614 HÄGENDORF
Tél/Tel: +41 (0) 61 337 97 77
Fax: +41 (0) 61 311 97 42

SUOMI
Arjo Scandinavia AB
Riihitontuntie 7 C
02200 Espoo
Finland
Puh: +358 9 6824 1260
E-mail:
Asiakaspalvelu.finland@arjo.com

SVERIGE
Arjo International HQ
Hans Michelsensgatan 10
SE-211 20 MALMÖ
Tel: +46 (0) 10 494 7760
Fax: +46 (0) 10 494 7761
E-mail: kundservice@arjo.com

UNITED KINGDOM
Arjo UK and Ireland
Houghton Hall Park
Houghton Regis
UK-DUNSTABLE LU5 5XF
Tel: +44 (0) 1582 745 700
Fax: +44 (0) 1582 745 745
E-mail: sales.admin@arjo.com

USA
Arjo Inc.
2349 W Lake Street Suite 250
US-Addison, IL 60101
Tel: +1 (630) 307-2756
Free: +1 (800) 323-1245
Fax: +1 (630) 307-6195
E-mail: us.info@arjo.com

JAPAN
Arjo Japan K.K.
東京都港区虎ノ門三丁目7 番8 号
ランディック第2 虎ノ門ビル9 階
Tel: +81 (0)3-6435-6401
Fax: +81 (0)3-6435-6402
E-mail: info.japan@arjo.com

At Arjo, we believe that empowering movement within healthcare environments is essential to quality care. Our products and solutions are designed to promote a safe and dignified experience through patient handling, medical beds, personal hygiene, disinfection, diagnostics, and the prevention of pressure injuries and venous thromboembolism. With over 6500 people worldwide and 65 years caring for patients and healthcare professionals, we are committed to driving healthier outcomes for people facing mobility challenges.

ArjoHuntleigh AB
Hans Michelsensgatan 10
211 20 Malmö, Sweden
www.arjo.com

001.25065.JP